

団体名		公益財団法人 武蔵野市国際交流協会				
① 事業	指標名	在住外国人支援事業への外国人市民参加促進			目標値	外国人支援事業への外国人の参加者拡大 (対前年度増)
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:人)	962	1,050	1,094	MIA外国人支援事業にかかる外国人の延べ参加者数	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し		
	設定理由等	・外国人市民が明確に増加しており、対応言語や相談も多様化している。外国人市民の現在のニーズに応え参加者を増やすことで、多文化への理解を深め、支援内容のさらなる強化につなげるため。				
	取組内容	・ MIAの存在及び役割の認知度を高め、外国人にとってアクセスしやすい環境を整備する。協会主催事業だけでなく外部事業にも参加し、協会の広報を継続する。 ・ 在京外国人市民枠での都立高校入試不合格者の増加に対応した「多言語高校進学ガイダンス」、「外国人のための法律と心理の相談会」等、現在の外国人市民のニーズに応える事業を継続する。 ・ 市の子ども施策部署からの相談に応え、外国人市民の保育園入園相談会を共催で企画する等、新たな市の課題に協働で取り組む。				
② 財務	指標名	会費収入の確保			目標値	会費収入の確保 (対前年度同程度又は増)
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:千円)	955	1,000	995	会費合計	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(4) 団体職員の人材育成と財政基盤の強化		
	設定理由等	・ 協会活動の理解者を増やし、会員の増加につなげていく活動が、多文化共生の推進に寄与するものと考えられるため。				
	取組内容	・ MIAの活動に対する賛同、理解を市民から得られるよう広報を継続し、会費収入や協力者の拡大に努める。				
③ 内部 部 管 理	指標名	MIA事業へのボランティアの参加促進			目標値	ボランティア登録者数の維持又は拡大 (対前年度同程度又は増)
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:人)	253	280	312	語学ボランティア、日本語交流員、留学生ファミリーの合計	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目					
	設定理由等	・ MIAの事業は、会員ボランティアが運営を担っており、職員はそのコーディネートを行っている。限られた職員数で充実した事業を行うためには多様なボランティア人材の確保・活用が必要のため。				
	取組内容	・ 「むさしの国際交流まつり」の開催等、事業を継続してボランティア活動を広げる。				